

腫瘍全身 FDG-PET データを用いた 脳糖代謝ビッグデータ解析の試み

京都大学医学部人間健康学科 近未来型人間健康科学融合ユニット 浩一 石津 准教授

1月27日(月) 午後5時30分~6時30分

場所:研究所会議室(1F)

がん専門医臨床研修プログラム がんの生物学(3単位)

多数のがん患者の脳 FDG-PET 画像に対して SPM による統計学的検討を加える ことで、脳内の糖代謝と、年齢、性別、身長、体重、FDG 投与量、検査時血糖値 との間の相関のある部位を検出し、特徴的な傾向がないかを検討した。がん患者の 大脳皮質の糖代謝が広範に体重と正の相関を示したが、これは全身状態不良と関連 した体重低下が大脳機能の低下を引き起こした可能性を示唆するものとして興味深 い。過去の報告と合わせ考察を加えるとともに、今後の研究方針に関して討議した UN.

主催:滋賀県立成人病センター研究所

問い合わせ先:研究所事務室(077-582-6034, 内線8101)

世話人:東 達也(総括研究員) higashi@res.med.shiga-pref.jp







